

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		子ども家庭支援センター運営費 [子ども家庭支援センター運営事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 4	子育て支援費	事業番号	1			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	子育て支援 課 子ども家庭支援センター 係					課長名	新海 隆弘				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 4			
【施策名】 児童福祉の推進							総合計画書(ページ)	59			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 満18歳未満の子ども及び保護者や子どもと関わる関係機関。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 0歳から17歳までの児童人口(令和2年4月1日)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 子どもを安心して産み育てることができる環境を整備する。 子ども達が心身ともに健やかに成長する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 行事参加者、講座参加者、出張ひろば参加者、交流スペース来館者、児童家庭相談の相談人数						
	③ そのために何をしましたか。 行事(誕生会、ミニブール、クリスマス会、ミニ運動会、わになあれ!、0歳児親子集まれ)、子育て講座、出張かるがもひろば、交流スペース、児童家庭相談の実施。 事業については、市報、ホームページ、チラシ等で周知している。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → 行事、子育て講座、出張ひろば、交流スペース、児童家庭相談の開催回数						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	13,729	13,486	13,316					
	成果指標	②の数値	人	14,223.0	14,004.0	13,593.0					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方 東大和市子ども・子育て支援事業計画、国交付金及び都補助金要綱											
3 経費	活動指標		③の数値	人	692	677	660				
	事業費(実績)		円	17,244,559	15,252,591	15,045,648	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	6,509,608	6,316,191	7,693,681					
		特定財源	円	10,734,951	8,936,400	7,351,967					
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	5.0	5.0	5.0					
		所要人数(再任用)	人	1.0	1.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	41,265,000	41,220,000	41,550,000					
職員人件費(再任用)		円	3,020,000	3,019,000	0						
事業費+人件費		円	61,529,559	59,491,591	56,595,648						
4 環境変化等	(1) 開始年度		14 年度								
	(2) 環境の変化 平成21年度に交流スペースを拡張。平成25年度から育児相談保育士(臨時職員)を1名増員し、保育士3名体制で行っている。また、相談資質の向上を図るため、平成26年度からスーパーバイザーを講師に招き、職員と事案検討を行っている。平成31年度から専門相談として、週2回、臨床心理士を業務委託により配置。										

